



産業を支える水

大阪広域水道企業団では、経済発展のための「産業基盤整備」として、また、地下水の汲み上げ規制に伴う代替水源確保のための「地盤沈下対策」として、大阪府内の25市2町において工業用水を供給しています。

【産業基盤整備】

堺・泉北臨海工業地域における工業用水の需要に対応するため、「産業基盤整備」として、昭和34年度から44年度にかけて工業用水道を整備しました。また、昭和62年度から平成6年度にかけて、関西国際空港の対岸のりんくうタウンや食品コンビナートへの施設整備を行い、産業の発展に貢献してきました。

【地盤沈下対策】

かつて工業用途に地下水を過剰に汲み上げた結果、地盤沈下が起こり、台風や高潮による浸水等の被害が発生しました。この対策の一つとして、北摂、東大阪、泉州地域における工業用途の地下水については、工業用水道へ転換されることになり、「地盤沈下対策」として、昭和39年度から54年度にかけて工業用水道を整備しました。

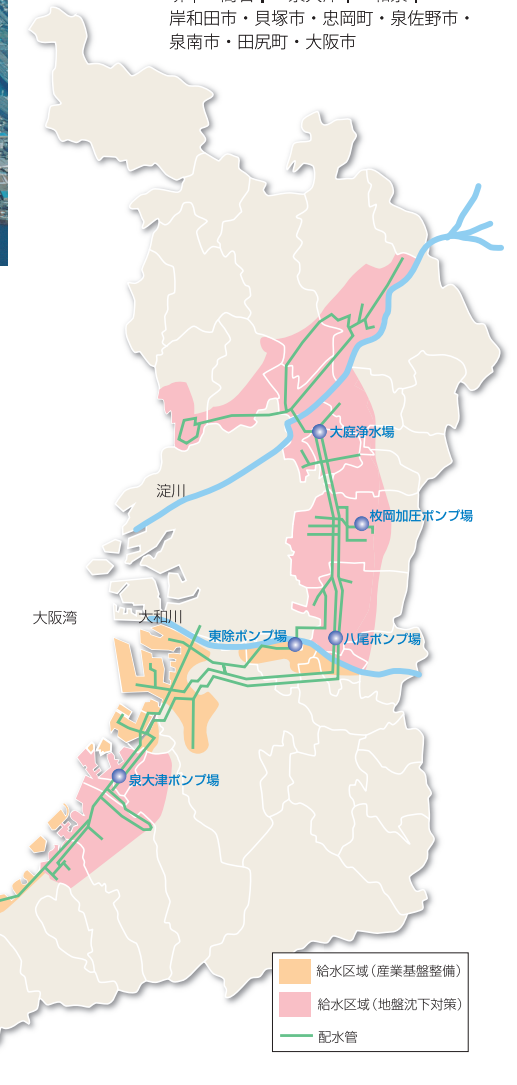


給水区域・施設配置

令和6年4月1日現在

●給水区域：25市2町

- 豊中市・吹田市・摂津市・茨木市・高槻市・守口市・寝屋川市・門真市・大東市・四條畷市・東大阪市・八尾市・松原市・藤井寺市・羽曳野市・柏原市・堺市・高石市・泉大津市・和泉市・岸和田市・貝塚市・忠岡町・泉佐野市・泉南市・田尻町・大阪市

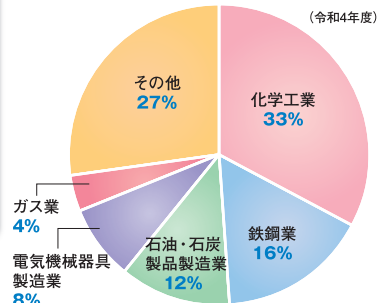


様々な分野で活躍する工業用水道

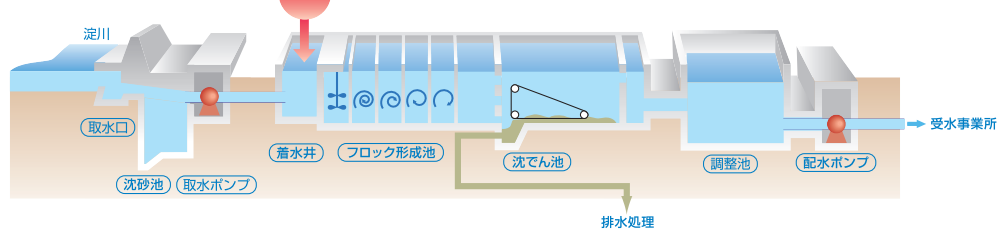
工業用水道は、工業用途をはじめ、様々な用途に幅広くご利用いただいています。

- 工場における冷却用、洗浄用、ボイラー用、原料用等
- 工場内の清掃用
- ビルやショッピングセンターの冷暖房、清掃用
- トラックや電車等の洗浄用

●工業用水道産業別実使用水量割合 (令和4年度)



処理フロー



大庭浄水場



【施設能力 470,000m³/日】